

平成 21 年 9 月 16 日

## 株式会社 TOKYO AIM 取引所によるパブリック・コメントの実施について

平素は、当取引所の市場運営にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

当取引所は、売買制度の見直しに伴う取引所規則の一部改正を行う予定です。概要は以下のとおりです。

制度要綱「arrowhead 稼働時における売買制度の見直しについて」（別紙参照）

当該制度要綱についてのご意見等は、会社名、氏名、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス等のご連絡先を明記の上、下記の要領で、平成 21 年 10 月 15 日（木）までにご提出ください。

当該制度要綱は、当取引所ホームページ <http://www.tokyo-aim.com/> において掲載しております。

### 記

1. ご意見の提出期限  
平成 21 年 10 月 15 日（木）※郵送の場合は当該日必着
2. ご提出方法  
電子メール、郵送、ファクシミリ
3. 宛 先  
・電子メールアドレス：[regulation@tokyo-aim.com](mailto:regulation@tokyo-aim.com)  
・住 所：  
〒103-0026  
東京都中央区日本橋兜町 2-1  
東京証券取引所ビル 7 階 自主規制グループ  
・F A X 番 号： 03-5652-9847
4. ご意見に対する回答方法  
提出された意見を考慮して最終的な意思決定を行います。提出された意見については、適宜整理したうえ、これに対する当取引所の考え方を併せて、平成21年10月16日（金）以降、当取引所ホームページ<http://www.tokyo-aim.com/>において公表します。  
なお、提出された意見を公表する際には、原則として、法人・団体名等の個別名を明示することとします（ただし、個人の方については、「個人」と記載します）。また、提出された意見については、個別には回答はいたしません。

以 上

[利用目的] 本書類に記載の個人情報は、本件パブリック・コメントのために使用することを目的として提供を受けるものであり、それ以外の目的には利用いたしません。

## arrowhead 稼働時における売買制度の見直しについて

平成 21 年 9 月 16 日  
株式会社 TOKYO AIM 取引所

### I 趣旨

当取引所の株券等の売買は、株式会社東京証券取引所（以下「東証」という。）が提供する売買システムを利用することとしております。東証は、平成 22 年 1 月 4 日に株券等の売買に係る次世代システム（以下「arrowhead」という。）を稼働する予定としており、それに伴い当取引所の株券等の売買は arrowhead を利用して行うこととなります。つきましては、取引制度・慣行面の簡素化を図るとともに、円滑な価格形成・流動性向上のための売買制度を見直すこととします。

具体的には、売買制度・慣行面の簡素化を図る観点から、同時呼値の配分ルールの見直しを行うとともに、円滑な価格形成・流動性向上の観点から、呼値の刻みの縮小、呼値の制限値幅及び気配の更新値幅の見直し及び始値決定やストップ配分時における合致要件の緩和を行うなど、利便性の向上を図るための規則改正を行うこととします。

### II 制度概要

項目	内容	備考
1. 売買制度の簡素化 同時呼値の配分ルールの見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>同時呼値の順位は、同時呼値を行っている取引参加者単位により、呼値の数量の多い取引参加者から少ない取引参加者の順序で、当該銘柄の売買単位の数量の呼値が、それ以外の数量の部分の数量の呼値に順次優先するものとします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>呼値の数量が同じである場合には、arrowhead の記録順序とします。</li> <li>いわゆるストップ配分の場合の順位も同様とします。</li> </ul>
2. 円滑な価格形成・流動性向上 (1) 呼値の単位の一部見直し  (2) 呼値の制限値幅及び気配の更新値幅の一部見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>株券等の呼値の単位について、全体的な不均衡の是正と分かりやすさの向上を図る観点から、一部見直しを行います。</li> <li>株券等の呼値の制限値幅及び気配の更新値幅について、全体的な不均衡の是正と分かりやすさの向上を図る観点から、一部見直しを行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>別紙 1 参照。</li> <li>別紙 2 参照。</li> <li>売買立会終了時の約定値段を定める売買における値幅についても、気配の更新値幅と同様の一部見直しを行います。</li> </ul>

項目	内容	備考
<p>(3) 連続約定気配の新設</p> <p>(4) 板寄せ時の合致要件の見直し</p>	<p>・一の呼値による急激な価格変動を抑止する観点から、呼値の状況等により当取引所が必要と認めるときは、当該呼値が行われる直前の約定値段から当取引所が適当と認める値幅をもって、取引参加者端末装置への一定の表示を行うものとします。</p> <p>・いわゆる板寄せの場合には、次に掲げる売呼値の合計数量と買呼値の合計数量とが一定の値段で合致するとき、その値段を約定値段とし、対当する呼値の間に売買を成立させることとします。</p> <p>a. 成行呼値の全部の数量</p> <p>b. 当該値段に満たない値段による売呼値及び当該値段を超える値段による買呼値の全部の数量</p> <p>c. 当該値段による呼値について、売呼値又は買呼値のいずれか一方の全部の数量</p>	<p>・具体的には、一の買呼値（売呼値）による約定により、当該呼値が行われる直前の約定値段から、当取引所が適当と認める値幅（気配の更新値幅の2倍）を加えた（減じた）値段を超えて買い上がる（売り下がる）場合、当該値段に連続約定気配を表示します。</p> <p>・連続約定気配を表示した時から当取引所が適当と認める時間（1分間）を経過した後、さらに当該買呼値（売呼値）により当該値段から気配の更新値幅を超えて買い上がる（売り下がる）場合には、気配の更新値幅で特別気配を表示します。</p> <p>・現在、cにおいて、さらに他方の呼値の数量について最低単位以上の数量の合致を要することとしておりますが、当該要件を撤廃します。</p> <p>・いわゆるストップ配分時には、ストップ高（ストップ安）の場合には最低単位以上の売呼値（買呼値）があれば売買が成立することになります。</p>
<p>3. その他</p> <p>(1) 注文属性区分の新設</p>	<p>・取引参加者は、取引参加者端末装置に関する事項に係る当取引所への報告として、呼値を行うごとに、当該呼値の属性を明らかにするものとします。</p>	<p>・具体的には、取引参加者は、呼値を行うごとに、当該呼値が自動入力（取引参加者の担当者が取引参加者端末装置を操作し、注文に係る全条件（銘柄、値段、数量、執行条件及び発注タイミング）を直接入力して指定することなく、全条件のいずれかが自動的に指定されて発注されるもの）か手動入力（自動入力以外）によるものかの別を、取引参加者端末装置への入力によ</p>

項 目	内 容	備 考
(2) その他	・その他所要の改正を行うものとします。	り明らかにすることとします。

### Ⅲ 実施時期

- ・ arrowhead の稼働（平成 22 年 1 月 4 日予定）に合わせて実施します。
- ・ ただし、「2. 円滑な価格形成・流動性向上」の「(1) 呼値の単位の一部見直し、(2) 呼値の制限値幅及び気配の更新値幅の一部見直し」については、arrowhead の稼働にかかわらず、平成 22 年 1 月 4 日から実施します。

以 上

## ○株券の呼値の単位

株 価					現 行	改正案
		～	2,000円	以下	1円	1円
2,000円	超	～	3,000円	〃	5円	<u>1円</u>
3,000円	〃	～	5,000円	〃	10円	<u>5円</u>
5,000円	〃	～	30,000円	〃	10円	10円
30,000円	〃	～	50,000円	〃	50円	50円
50,000円	〃	～	300,000円	〃	100円	100円
300,000円	〃	～	500,000円	〃	1,000円	<u>500円</u>
500,000円	〃	～	3,000,000円	〃	1,000円	1,000円
3,000,000円	〃	～	5,000,000円	〃	10,000円	<u>5,000円</u>
5,000,000円	〃	～	20,000,000円	〃	10,000円	10,000円
20,000,000円	〃	～	30,000,000円	〃	50,000円	<u>10,000円</u>
30,000,000円	〃	～	50,000,000円	〃	100,000円	<u>50,000円</u>
50,000,000円					100,000円	100,000円

## ○株券の呼値の制限値幅及び気配の更新値幅

価格	制限値幅		更新値幅	
	現行	改正案	現行	改正案
100円未満	30円	30円	5円	5円
100円以上～200円	50円	50円	5円	5円
200円～500円	80円	80円	5円	<b>8円</b>
500円～700円	100円	100円	10円	10円
700円～1,000円	100円	<b>150円</b>	10円	<b>15円</b>
1,000円～1,500円	200円	<b>300円</b>	20円	<b>30円</b>
1,500円～2,000円	300円	<b>400円</b>	30円	<b>40円</b>
2,000円～3,000円	400円	<b>500円</b>	40円	<b>50円</b>
3,000円～5,000円	500円	<b>700円</b>	50円	<b>70円</b>
5,000円～7,000円	1,000円	1,000円	100円	100円
7,000円～10,000円	1,000円	<b>1,500円</b>	100円	<b>150円</b>
10,000円～15,000円	2,000円	<b>3,000円</b>	200円	<b>300円</b>
15,000円～20,000円	2,000円	<b>4,000円</b>	200円	<b>400円</b>
20,000円～30,000円	3,000円	<b>5,000円</b>	300円	<b>500円</b>
30,000円～50,000円	4,000円	<b>7,000円</b>	400円	<b>700円</b>
50,000円～70,000円	5,000円	<b>10,000円</b>	500円	<b>1,000円</b>
70,000円～100,000円	10,000円	<b>15,000円</b>	1,000円	<b>1,500円</b>
100,000円～150,000円	20,000円	<b>30,000円</b>	2,000円	<b>3,000円</b>
150,000円～200,000円	30,000円	<b>40,000円</b>	3,000円	<b>4,000円</b>
200,000円～300,000円	40,000円	<b>50,000円</b>	4,000円	<b>5,000円</b>
300,000円～500,000円	50,000円	<b>70,000円</b>	5,000円	<b>7,000円</b>
500,000円～700,000円	100,000円	100,000円	10,000円	10,000円
700,000円～1,000,000円	100,000円	<b>150,000円</b>	10,000円	<b>15,000円</b>
1,000,000円～1,500,000円	200,000円	<b>300,000円</b>	20,000円	<b>30,000円</b>
1,500,000円～2,000,000円	300,000円	<b>400,000円</b>	30,000円	<b>40,000円</b>
2,000,000円～3,000,000円	400,000円	<b>500,000円</b>	40,000円	<b>50,000円</b>
3,000,000円～5,000,000円	500,000円	<b>700,000円</b>	50,000円	<b>70,000円</b>
5,000,000円～7,000,000円	1,000,000円	1,000,000円	100,000円	100,000円
7,000,000円～10,000,000円	1,000,000円	<b>1,500,000円</b>	100,000円	<b>150,000円</b>
10,000,000円～15,000,000円	2,000,000円	<b>3,000,000円</b>	200,000円	<b>300,000円</b>
15,000,000円～20,000,000円	3,000,000円	<b>4,000,000円</b>	300,000円	<b>400,000円</b>
20,000,000円～30,000,000円	4,000,000円	<b>5,000,000円</b>	400,000円	<b>500,000円</b>
30,000,000円～50,000,000円	5,000,000円	<b>7,000,000円</b>	500,000円	<b>700,000円</b>
50,000,000円	10,000,000円	10,000,000円	1,000,000円	1,000,000円